

様式1

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科	備考
古典セミナー	2	3	選択	普通科	

1. 科目概要および目標

1, 2年で学んだ古典分野を復習しながら定着させることにより、大学入試問題に対応できる総合的な力を身につけさせることを目標としている。

2. 成績評価

中間考査、期末考査や小テスト、提出物などを加点して成績を出す。  
無断欠課・欠席は減点する。

定期テスト	70%	その他小テスト等	20%	授業・提出物	10%
-------	-----	----------	-----	--------	-----

3. 使用教科書・教材

(浜島書店) 読み解く古典2

4. 授業の展開と形態

少人数なので、個別の学習指導が可能である。古文においては重要古語や古典文法、漢文においては重要語句や漢文句法の徹底理解・定着をはかり、文章読解を確実なものにする。

5. 学習方法

原則として家庭学習が必要である。  
大学入試に対応する基礎力を定着させるため、普段から授業で着実に力を付けるよう心がけることが重要である。

6. 履修上の留意点

(1) 科目選択をする際考慮すべき事項

普通科選択

(2) 就職・進学試験等と関連しての注意事項

上記のテキストを用いながら古典分野の基礎力養成をはかるとともに、入試問題も随時取り入れ、受験に対応する。

様式 2

年間授業計画

那覇西高等学校

月	古文編	漢文編	配時	マーク欄
4月	☆オリエンテーション		1	
	文法の復習(用言の活用)	句法の復習	4	
5月	1 古今著聞集(1)	2 孟子(1)	2	
	3 古今著聞集(2)		2	
	◎定期考査(中間)		1	
6月	4 宇治拾遺物語(1)	5 孟子(2)	2	
	6 宇治拾遺物語(2)	7 新書(1)	2	
			2	
	◎定期考査(期末)		1	
7月	8 紫式部日記(1)	9 新書(2)	2	
9月	10 紫式部日記(2)	11 韓非子(1)	2	
	12 十訓抄(1)	13 韓非子(2)	2	
			2	
10月	14 十訓抄(2)	15 蒙牛(1)	2	
			2	
	◎定期考査(中間)		1	
	16 徒然草(1)	17 蒙牛(2)	2	
11月	18 徒然草(2)	19 雑説(1)	2	
	20 無名抄(1)	21 雑説(2)	2	
			2	
12月	◎定期考査(期末)		1	
	22 無名抄(2)	23 史記(1)	2	
	24 枕草子(1)		2	
1月	25 枕草子(2)	26 史記(2)	2	
	27 大鏡(1)	28 戦国策(1)	2	
			2	
2月	◎定期考査(学年末考査)		1	
	29 大鏡(2)	30 戦国策(2)	2	

70時間